様式２－１（利用料金制及び併用施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成２２年度】

課名　　都市政策課

施設名	掛川大手門駐車場
条例名	掛川大手門駐車場条例
施設設置目的	中心市街地における道路交通の円滑化を図るとともに、市民の利便性に資するため
指定管理者名	掛川街づくり株式会社
指定期間	平成21年４月１日から平成24年３月31日まで
自主事業の有無	無　（事業費　千円）
指定事業の有無	無　（事業費　千円）
使用料制・利用料金制の別	利用料金制

決算状況等（単位：千円）		H18	H19	H20	H21	H22	備考
	歳出（A）	20,933	16,902	16,022	31,879	17,920	詳細様式2-2
	歳入（B）	29,087	18,143	18,160	19,381	18,927	
	差引（B－A）	8,154	1,241	2,138	△ 12,498	1,007	

事業報告書	有り（法第244条の２第７項による義務付け）
利用者満足度調査等実施の有無	無し

評価	評価内容	結　　果	改　善　策
	１　施設運営目的の達成度	中心市街地の交通の円滑化及び駐車場需要の充足に貢献し、市民及び観光客への利便性の提供と中心市街地における道路交通の円滑化を担うことができている。	十分に運営目的を達成しており、現状での問題点は見られない。
	２　利用者満足度	駐車場利用台数について、H18　73,828台、H19　48,445台、H20　47,575台、H21　56,814台、H22　60,574台となっている。H18年度には大河ドラマの影響により、観光需要が大幅に増えたことを受け駐車台数も増加したが、その後大幅な変化は見られず、H21年度H22年度と緩やかに増加傾向にある。 基本的に駐車車両対応は無人であり、満足度調査が施設実態にそぐわないため実施していないが、景気の悪化に伴い市井の駐車場利用が減少する中、利用者を増やしていることもあり、利用ニーズに十分応えていると考える。また、観光目的である場合、日をまたぐ長時間の駐車車両が存在するため、防犯強化として24時間有人での管理が実施されている。	中心市街地利用を目的とした大型車両の駐車に対して指定管理者独自の補助を行う等、中心市街地の利便性向上および活性化に与し、利用者の満足度向上や観光促進に貢献しており、問題点はみられない。今後も駐車場および周辺施設の利用実態に即したサービスの提供を望む。
	３　効率的な運営	入出庫の無人管理を基本とした、最小限の人員での施設運営ができている。観光等を目的とした大型車両駐車需要への対応もあり、ある程度の人員配置は適当である。	現状において駐車場運営として効率的な方法を採っており、問題点は見られない。
	４　その他の課題等	特になし	特になし

様式２－２（利用料金制及び併用施設用）

掛川大手門駐車場

＜歳出内訳（Ａ）＞ （単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
人　件　費				
委　託　料	11,870,250	12,240,760	13,843,620	
警備委託(24時間)	10,080,000	10,682,700	13,696,200	
シルバー管理委託	1,640,310	1,408,120	0	
電気工作物保守点検委託	149,940	149,940	147,420	
印　刷　費	430,920	443,604	216,258	
通　信　費	206,362	202,114	117,025	
修　繕　費	176,907	584,370	262,588	
清　掃　費	80,640	80,640		
保　守　点　検　費				上記委託料内計上
借　上　料	739,494	15,275,925	781,710	
光　熱　水　費	2,057,534	1,990,120	1,759,881	
燃　料　費	0	0	0	
保　険　料	0	0	0	
そ　の　他	460,831	1,061,817	939,660	バスへの補助含む
合　　計	16,022,938	31,879,350	17,920,742	

＜歳入内訳（Ｂ）＞ （単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
利用料金収入	18,160,000	19,381,300	18,927,500	
指定管理料				
指定事業収入				
自主事業収入				
その他				
合　　計	18,160,000	19,381,300	18,927,500	

＜施設利用者数＞ （単位：人）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用者数	47,575	56,814	60,574	